

宇宙普遍生物学セミナー

第5回 2022年7月26日(火)

15:00~16:30 オンライン

脂質分子が生命起源で果たす
役割

豊田太郎 (UBI)

原始地球環境で脂質分子が現れ、水中で構造形成して境界ができると、世界はその境界内部と外部で"静的に"二分されると考えがちだが、細胞の化学モデルを創る研究に20年間携わっていると、境界にある分子は動的で、その動的な描像こそが生命起源の理解に大きく貢献するのではないかと考えるようになった。本セミナーでは、細胞の化学モデルの「増える」「動く」「溜める」をキーワードにして、脂質分子がつくる境界のもつ動的な描像を紹介したい。

